

## 子どもと一緒に居たい

「家庭教育に関する国際比較調査」(独立行政法人 国立女性教育会館)によると、日本の父親が平日に子どもと一緒に過ごす時間(自分と子どもが共に起きていて、一緒に居る時間)は、平均3・1時間で、調査した6カ国中2番目に短い時間でした。(図1)また、「子どもと接する時間が短いことを苦にしている父親が41・3%、前回調査では27・7%という結果が報告されています。図1からも母親に偏っているという問題はありますが、接する時間が短いことを気にする父親の増えたことに目を向ければ、子育てへの参加を望む父親が多くなったことの表れともいえます。意識が変わってきたという点で、今後の実践への期待が膨らみます。

しかし、国民生活白書(平成17年版)によると、週60時間以上働く男性の割合は増えてきていて、子育て世代である30代で最も多くなっています。(図2)このような男性は、子どもの寝顔だけの日もあるかもしれませんが、労働時間が長くなり、家にいる時間が減ってきているため、子どもと接したくてもできないのです。

厳しい就労状況の中、働き方を見直すことは、そう簡単なことではありませんが、これまで男女雇用機会均等法、男女共同参画基本法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律などが女性の意識の変化とともに制定・改正もされてきているように、私たちの意識の変化は大きな力を持っています。「子どもと一緒に過ごしたい」という気持ちを大切にしてください。そして、周りにいる人たち、特に職場でかわる人たちがその気持ちを理解してあげることが、世の中が変わっていくということではないでしょうか。

図1 平日に父親が子どもと一緒に過ごす時間

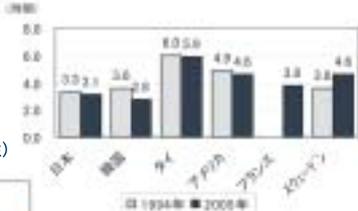
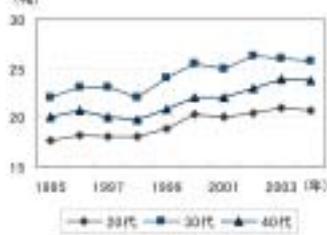


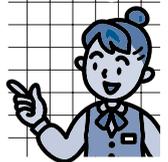
図2 フルタイム労働者に占める週60時間以上働く人の割合(男性)



## 施設紹介

第6回

## 勤労青少年ホーム・働く婦人の家



勤労青少年ホーム・働く婦人の家は、勤労青少年・婦人の健全な余暇活動と福祉の増進に寄与するための施設です。

### ◆施設内容

#### ①勤労青少年ホーム

スポーツ室(約465m<sup>2</sup>)、研修室(約48m<sup>2</sup>・20席)、集会室(20畳)、音楽室(約64m<sup>2</sup>・ピアノ1台)

#### ②働く婦人の家

軽運動場(約164m<sup>2</sup>)、料理実習室(約98m<sup>2</sup>・調理台8台)、茶道室(約31m<sup>2</sup>・茶道具一式)、講習室(10畳)、研修室(約17m<sup>2</sup>)

### ◆開館時間(①②とも)

平日・土曜日 午後1時から9時まで  
日曜日 午前9時から午後5時まで

### ◆休館日(①②とも)

火曜日(その日が祝日のときは、その翌日)・祝日・12月29日から翌年1月3日まで

### ◆住所

①土岐市妻木町3009-47 ②土岐市妻木町3009-58

※電話は、①②とも ☎ 573010

▼働く婦人の家



▲勤労青少年ホーム

